

分かり合う未来

うなずきの湯

甘楽
富岡



【効能】

地域での情報共有が盛んになることで、お互いの想いへの理解が促進され、新しい考え方に柔軟になります。

【特徴】

酸性（賛成）。酸度が高いので、気づいたら身体がお湯に溶け出し、他のお客さんと一体になります。

【入浴方法】

石頭をほぐすために、入り口にはヘッドマッサージが。程よく頭が柔らかくなったら入浴しましょう。

※「聞く耳」が必須アイテムです。うなずきすぎて首がもげるので、長湯のしすぎには注意してください。

【対象】

組織や世代などの「壁」を感じ、それを取り払いたいと思っている人におすすめです。

【成分】

このお湯の成分となる「未来の種」の一覧です。タイトル下の括弧に、提案自治体名と関連テーマを記載しています。

『みんなで作る「かわら版」』（下仁田町／移住）

町内及び周辺市町村で、行政及び町民が、空き家の利活用に関する情報を収集し、発信する。回覧板やフリーペーパーを通じて、空き家バンク登録物件の呼びかけをしたり、空き家の簡易的な紹介をする。また、移住者のニーズを発信し、読んだ人に回答をもらえるシステムを作る。

『空き家の理解促進、啓蒙活動』（南牧村／空き家）

空き家の活用から事業開始までの経過を村内で説明する会を開く。また、空き家新聞や情報発信を通じて、定期的にシェアする。管理できなくなった場合の問題を情報発信したり、税に関する住民勉強会を開き、積極的に広報で事例を発信する。

『そうだ！若手農家で相談しよう』（富岡市／農業）

同じ志を持った若手農家が情報を共有したり、困りごと、とくダネ、新しいビジネスを模索できるコミュニティを作る。